



2025年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月10日

上場会社名 株式会社天満屋ストア 上場取引所 東
 コード番号 9846 URL <https://www.tenmaya-store.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野口 重明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 國府 慎一郎 (TEL) 086-232-7265
 四半期報告書提出予定日 2024年7月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第1四半期の連結業績(2024年3月1日~2024年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第1四半期	14,282	△0.4	666	17.0	700	20.9	469	42.8
2024年2月期第1四半期	14,339	4.4	570	△5.9	579	△5.7	328	△16.9
(注) 包括利益 2025年2月期第1四半期	545百万円(66.6%)				2024年2月期第1四半期		327百万円(△18.7%)	

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2025年2月期第1四半期	40	90	—	—
2024年2月期第1四半期	28	57	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第1四半期	43,087	25,336	58.7
2024年2月期	42,752	24,849	58.0
(参考) 自己資本 2025年2月期第1四半期	25,299百万円		2024年2月期 24,812百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2024年2月期	—	5.00	—	5.00	10.00	
2025年2月期	—	—	—	—	—	
2025年2月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日~2025年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	29,500	1.3	1,100	15.0	1,150	17.0	700	20.4	60	95
通期	58,700	0.2	2,400	5.4	2,500	4.7	1,200	0.6	104	49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項「(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年2月期1Q	11,550,000株	2024年2月期	11,550,000株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年2月期1Q	66,731株	2024年2月期	66,731株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年2月期1Q	11,483,269株	2024年2月期1Q	11,509,719株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因により、予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善され、個人消費も上向くなど緩やかな回復基調となりました。しかしながら、エネルギー価格や原材料価格高騰による物価上昇に加え、円安が続く為替相場やロシア・ウクライナ情勢の長期化、中東情勢における地政学リスクの高まりなどが国内経済に与える影響として懸念され先行き不透明な状況が続いております。

小売業界におきましては、相次ぐ値上げの影響による消費者の生活防衛意識が強まっており、引き続き節約志向への対応が求められています。

こうしたなか、当社グループは、このような厳しい環境下において、営業力の強化と収益力の向上に取り組むとともに、危機管理やコンプライアンスの徹底によるコーポレート・ガバナンスの強化に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益(売上高及び営業収入)は142億82百万円(前年同四半期比0.4%減)となりました。また、営業利益は6億66百万円(前年同四半期比17.0%増)、経常利益は7億円(前年同四半期比20.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億69百万円(前年同四半期比42.8%増)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

(小売事業)

小売事業につきましては、食料品は原材料価格高騰による相次ぐ値上げの影響を受けた生活防衛意識の高まりへの対応として安さが伝わる分かりやすいEDLP「超得」などによる低価格戦略の強化や「セブンプレミアム」の拡充及び拡販に取り組みました。生活用品・衣料品につきましては、外出需要の高まりが見られたものの、商品価格の値上げにより消費者の購買意欲が低下し厳しい状況が続きました。

こうしたなか、創業55周年企画として食料品・衣料品・生活用品の55周年記念特別商品の拡販や子育て世代のお客様の生活支援に向けた取り組みとして新たな販促策「子育て応援の日」の導入、地元高校とタイアップした商品の販売イベントを開催するなど新規顧客の獲得と更なる売上獲得に取り組んでまいりました。また、従来のペットボトル回収機に加え、アルミ缶回収機の設置店舗を拡大することで環境に配慮した取り組みを行い、持続可能社会の実現に努めてまいりました。さらにレジ混雑緩和を目的としたフルセルフレジを一部店舗に導入し、お客様がストレスなくお買物ができる環境整備と利便性向上に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の小売事業の営業収益は123億75百万円(前年同四半期比0.5%減)、営業利益は5億58百万円(前年同四半期比8.7%増)となりました。

(小売周辺事業)

小売周辺事業につきましては、惣菜等調理食品の製造販売が主なものであり、引き続き徹底した品質管理と衛生管理に努めるとともに、商品開発の強化や生産性の向上に取り組んでまいりました。また、4月には株式会社三好野本店の高速道路サービスエリア運営事業を株式会社でかエッセンが承継し、事業再編を行いました。さらに同月に天満屋ハッピータウン児島店において株式会社でかエッセンが運営するレストランを新たに「三好野レストラン児島店」及び「三好野珈琲児島店」として改装オープンするなど、グループシナジーの創出に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の小売周辺事業の営業収益は19億6百万円(前年同四半期比0.2%増)、営業利益は1億7百万円(前年同四半期比93.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億35百万円増加し、430億87百万円となりました。これは主に、売掛金の増加などにより流動資産が4億48百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億51百万円減少し、177億51百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少などにより固定負債が5億31百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億86百万円増加し、253億36百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、概ね計画どおり推移しておりますので、2024年4月12日公表の業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	708,293	641,624
売掛金	1,642,227	2,100,341
商品	1,710,478	1,800,260
貯蔵品	23,432	26,698
その他	1,698,796	1,662,591
流動資産合計	5,783,228	6,231,516
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,460,883	10,324,739
土地	14,343,668	14,411,168
その他(純額)	1,992,693	1,941,210
有形固定資産合計	26,797,245	26,677,118
無形固定資産		
のれん	499,037	488,029
その他	2,463,632	2,470,110
無形固定資産合計	2,962,670	2,958,140
投資その他の資産		
差入保証金	1,632,469	1,602,361
敷金	3,331,501	3,307,442
その他	2,257,325	2,323,471
貸倒引当金	△12,400	△12,400
投資その他の資産合計	7,208,897	7,220,875
固定資産合計	36,968,813	36,856,133
資産合計	42,752,042	43,087,650

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,721,324	3,717,634
電子記録債務	415,939	444,950
短期借入金	4,543,458	4,044,294
未払法人税等	521,945	267,797
賞与引当金	110,779	17,913
資産除去債務	15,125	15,125
その他	3,245,290	4,446,251
流動負債合計	12,573,862	12,953,966
固定負債		
長期借入金	1,125,799	674,908
役員株式給付引当金	45,803	48,578
利息返還損失引当金	5,697	5,697
退職給付に係る負債	1,277,865	1,266,453
資産除去債務	410,201	412,005
長期預り保証金	65,525	61,802
長期預り敷金	1,684,916	1,671,570
その他	712,636	656,160
固定負債合計	5,328,445	4,797,177
負債合計	17,902,307	17,751,143
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,697,500	3,697,500
資本剰余金	5,347,750	5,347,750
利益剰余金	15,836,880	16,248,900
自己株式	△77,883	△77,883
株主資本合計	24,804,247	25,216,267
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	100,537	170,172
退職給付に係る調整累計額	△91,791	△87,099
その他の包括利益累計額合計	8,745	83,073
非支配株主持分	36,740	37,165
純資産合計	24,849,734	25,336,507
負債純資産合計	42,752,042	43,087,650

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年3月1日 至2024年5月31日)
売上高	13,543,636	13,462,681
売上原価	9,535,195	9,502,040
売上総利益	4,008,440	3,960,640
営業収入	796,059	819,682
営業総利益	4,804,499	4,780,323
販売費及び一般管理費	4,234,452	4,113,579
営業利益	570,047	666,743
営業外収益		
受取利息	681	610
受取配当金	19,188	19,287
協賛金収入	4,343	2,205
その他	2,052	25,128
営業外収益合計	26,264	47,230
営業外費用		
支払利息	13,390	9,652
その他	3,578	3,895
営業外費用合計	16,969	13,547
経常利益	579,342	700,426
特別損失		
固定資産除却損	26,623	1,714
特別損失合計	26,623	1,714
税金等調整前四半期純利益	552,718	698,712
法人税等	222,227	227,318
四半期純利益	330,490	471,394
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,623	1,624
親会社株主に帰属する四半期純利益	328,867	469,769

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年3月1日 至2024年5月31日)
四半期純利益	330,490	471,394
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,175	69,635
退職給付に係る調整額	8,269	4,692
その他の包括利益合計	△2,906	74,327
四半期包括利益	327,584	545,721
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	325,961	544,097
非支配株主に係る四半期包括利益	1,623	1,624

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用の計算については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。